

やさしい中学公民 8-2 チェック問題 氏名

- (1) 地方公共団体の執行機関の、最高責任者を〔① 〕という。都道府県においては〔② 〕、市町村においては市長や町長、村長といわれる。
- (2) 首長は予算案を作成し、〔① 〕に提出し、審議され議決される。異議があるときは〔② 〕を求める権限がある。
- (3) 地方議会は首長に〔① 〕を出すことができ、首長は地方議会を〔② 〕することができる。
- (4) 市(区)町村長と地方議会議員の被選挙権は満〔① 歳〕以上、都道府県知事の被選挙権は満〔② 歳〕以上である選挙権は満〔③ 歳〕以上である。
- (5) その地方公共団体のみに適用される決まりを〔 〕といい、地方議会が法律の範囲内で制定することができる。
- (6) 地方自治では、条例の制定や改廃、地方議会の解散などを求めることができる〔① 権〕が認められている。条例の制定や改廃では、必要な署名数は有権者の〔② 2分の1 / 3分の1 / 50分の1〕以上であり請求先は〔③ 〕である。監査請求では、必要な署名数は有権者の〔④ 2分の1 / 3分の1 / 50分の1〕以上であり請求先は監査委員である。また解職請求のことをカタカナで〔⑤ 〕という。解職請求や解散請求では、必要な署名数は有権者の〔⑥ 2分の1 / 3分の1 / 50分の1〕以上である。首長や議員の解職請求、議会の解散請求の場合、請求先は〔⑦ 〕である。その他の役職員の場合、請求先は〔⑧ 〕である。
- (7) 住民の立場に立って、行政が適正に行われているかを監視したり、住民からの苦情を処理したりする制度を〔 制度〕という。

(1)① 首長	(1)② 知事	(2)① 地方議会
(2)② 再議	(3)① 不信任決議	(3)② 解散
(4)① 25歳	(4)② 30歳	(4)③ 18歳
(5) 条例	(6)① 直接請求権	(6)② 50分の1
(6)③ 首長	(6)④ 50分の1	(6)⑤ リコール
(6)⑥ 3分の1	(6)⑦ 選挙管理委員会	(6)⑧ 首長
(7) オンブズマン制度(オンブズパーソン制度)		